

前空きユニフォームの使用に関するお知らせ

広島県トライアスロン協会 審判部

既に2012年5月、7月のJTUニュース、専門誌「ルミナ」、TRI-Xサイトなどでご案内したように、

「前空き及び前ファスナー付きの競技ウェアの使用禁止の競技ルールの適用」が、エイジグループ大会でも2013年より本格的に運用が始まります。

<http://www.jtu.or.jp/news/2012/120530-4.html>

<http://www.jtu.or.jp/news/2012/120719-1.html>

TRI-X 情報サイト

<http://info.tri-x.jp/profiles/blogs/wear-20130115>

エイジグループを含めたトップ選手だけでなく、トライアスロンをこれからも楽しんで長く続けていくためには、大会開催地においての地域の人々の協力・理解に加え、一般公道を使用して行われるトライアスロン競技の、スポーツとしての社会的地位の確立は大変重要なことです。残念ながら、これまで競技終了後の上半身裸での選手らの移動風景も、近隣住民からは苦情の対象となっています。

なお、広島県内の大会においては、例年通りのユニフォームに規制は設けません。選手権クラスの大会(日本選手権予選、各国体予選、インカレ予選)については、JTU規定を適用、一般クラスは規制を設けないとのことです。不明な点があれば、各大会事務局等に確認してください。規制は設けませんが、ユニフォームのジッパーを開けて競技を行っているとは審判員から指導を行うことがあります。

素晴らしいスポーツである我々のトライアスロンを謳歌するために、競技ルールだけでなくマナーに関しても、遵守とご理解をお願い申し上げます。